

Brigade

後付けできるAI側方衝突警報システム レーダープリディクトプラス

車両安全システムにおける世界的なマーケットリーダーであるブリゲード社が、日本市場に合わせた後付けの安全装置を開発しました。

側方衝突警報装置(R151*)規格に準拠した側方検知のレーダーセンサーと、巻き込み事故を防止するためのカメラセンサーの2種類のセンサーによる、高精度な「AI巻き込み・側方衝突警報システム」を提供します。

*UN ECE R151の略称、保安基準の協定規則151号と同一のもの。

PHOTO: AIカメラ/警報表示器/レーダーセンサー(カバー装着)/GPSユニット



レーダーセンサー



AI機能を
搭載



さまざまな
車両に後付け



死角をなくし
モニタリング



高精度な
検知を実現



リアルタイム
アラート

2つのセンサーで事故を防止する AI巻き込み・側方衝突警報システム

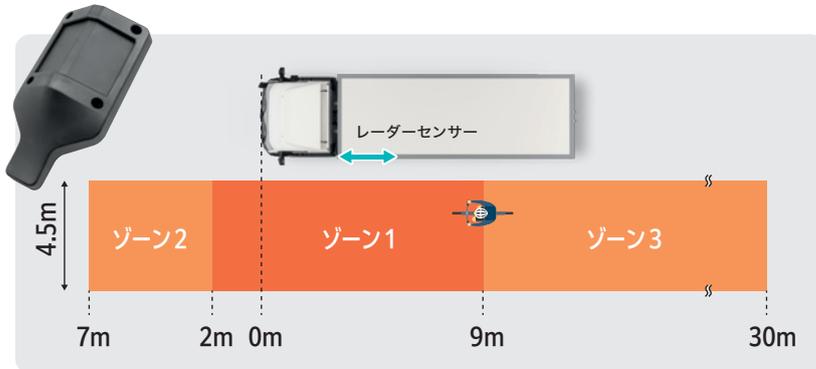
さまざまな車両に後付けできる「レーダーブリディクトプラス」は、側方衝突警報装置(R151*)規格に準拠し、大型車に特有の死角をカバーします。ドライバーをサポートして、重大事故に繋がる側方の接触や巻き込み事故を防ぎます。



レーダーとカメラの2つのセンサーが 大型車の死角をカバー、人や自転車を検知・警報する先進のシステム

R151*準拠のレーダーシステム

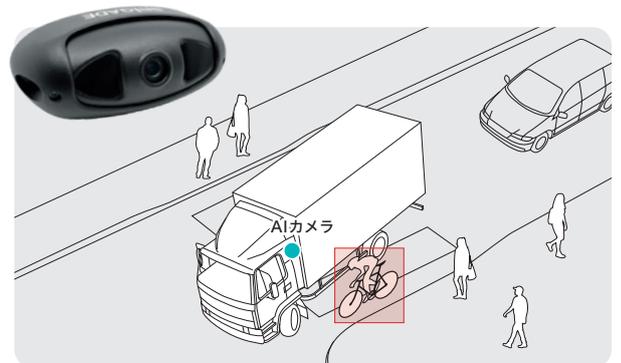
大型車に特有の死角をカバーし、車両側面をすり抜ける自転車等を検知します。AIを搭載し、側方衝突警報装置(R151*)規格に準拠したレーダーシステムは、2つのレーダーをコンパクトにまとめ、180°の検知を可能にしました。車両側面に設置し、検知エリアを3つに分けて警報します。



*UN ECE R151の略称、保安基準の協定規則151号と同一

最先端のAIカメラ

AI搭載のカメラは車両前方上部に設置され、自転車や人の検出に特化することで、高速・高精度な検知を実現しました。交差点等での巻き込み事故の防止に効果を発揮します。



リアルタイム警報で、接触や巻き込み事故を防ぐ

自転車や人の接近を検知し、事故の危険性を瞬時に判断します。危険性が低ければ検知対象の位置を表示器にエリア表示し、危険性が高い場合はエリア表示とともに警報音で警告します。



エリア表示と
警報音で、
危険を知らせる

後方から自転車がすり抜ける

自転車の接近を検知し、その位置を警報表示器で知らせます。

車両が自転車に接近する

車両が自転車側に近付いた場合でも、接触の危険がなければ位置を表示。

巻き込みの可能性のある

ハンドルを切り、巻き込みの危険があれば、表示とともに警報音で警告。

警報表示器(全点灯)
衝突の危険やアラート情報をアイコンや警報音等で通知。

<レーダーブリディクトプラス:製品仕様> ●防水保護等級:IP69K ●保証期間:取り付けから1年間
<レーダーユニット> ●デュアル・レーダーセンサー、電源供給 ●検知範囲:角度180°、検知エリア4.5m×37m ●サイズ:センサー・115mm(W)×95mm(H)×41(D)mm、センサー[カバー装着時]・200mm(W)×110mm(H)×43.5(D)mm ●入力電圧:8-32V DC(消費電力6.5W) ●動作温度:-40~85°C <AIカメラ> ●1/4インチCMOSセンサー、電源供給●超広視野角カメラ:190°×130°(H×V) ●サイズ:140mm(W)×63mm(H)×54(D)mm ●入力電圧:12-24V DC(消費電力15W) ●動作温度:-20~75°C <警報表示器> ●カラーLED、警報ブザー ●サイズ:131mm(幅)×63mm(高)×42(奥行)mm <GPSユニット> ●サイズ:40mm(W)×21mm(H)×50(D)mm
●製品の仕様は予告なく変更することがあります。●本装置は運転者の安全運転を支援する補助システムであり、運転の代行をするものではありません。車両の状況、路面や天候条件等によっては、正常に作動しない場合もあります。本装置に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。

j21 Corporation 本製品のお問い合わせは
ジャパン・トゥエンティワン株式会社
https://www.japan21.co.jp

[東京本社] 東京都渋谷区神宮前6-19-13 J-6ビル4F TEL:03-6775-7450
[豊橋本社] 愛知県豊橋市小畷町505番地 TEL:0532-66-0021
FAX:03-6369-3770 E-Mail:mobility-sales@japan21.co.jp